

Readiris™ 17



No retyping. No paper.
Just smart documents.

セクション 1: インストールとアクティベーション

システム要件

Readirisをご利用いただくために必要な**最低限のシステム構成**は次のとおりです。

- 64 ビットIntelプロセッサ搭載のMacコンピュータ
- Mac OS X 10.11以降のオペレーティングシステム。それより前のバージョンのMac OSオペレーティングシステムはサポートされません。
- 400 MBのハードディスク空き容量。

インストールとアクティベーション

インストール

- www.irislink.com/softwaredownload からReadirisパッケージをダウンロードします。
- Readirisインストールパッケージを実行し、画面上の指示に従います。
- ライセンス契約の規約に同意します。
- 次に [インストール] をクリックして、実際のインストール作業を開始します。

Readirisをインストールする際に、管理者のユーザー名とパスワードを入力するように求められることがあります。

アクティベーション

- Readirisをアクティベーションするよう指示されます。
- **アクティベーションコード**は34文字で構成されています。コードの記載場所は、Readirisの購入方法によって次のように異なります。
 - 製品の箱の中にある「License sheet for SN for IRIScan...」というライセンスシート
 - オンラインで購入した後に届く確認メール
- **アクティベーションキー**を入力し、**アクティベーションする**をクリックします。

アクティベーションにはインターネットへの接続が必要です。インターネットに接続できない場合は、以下の「手動によるアクティベーション」を参照してください。

この時点でReadirisをアクティベーションしない場合は、試用を開始することもできます。フォームに入力し、[試用開始] をクリックします。次回Readirisを起動したときに、このソフトウェアをアクティベーションするようにもう一度求められます。

Readiris 17 をお買い上げいただき誠にありがとうございます

下のオプションを選択すると使い始めることができます。

● 私はアクティベーションコードを持っています :

34 桁のアクティベーションコードは、製品の箱の中にあるか、製品購入時に送付された確認メールに記載されています。

アクティベーションする ライセンス ファイルをインポートする... ライセンスを取得する...

● まず最初に試してみたいのですが :

10日間無償で試用し始めるには、以下の書式を記入してください。

名

姓

国

電子メール

☐ プライバシーポリシーを読み、それに同意します。 プライバシー ポリシー...

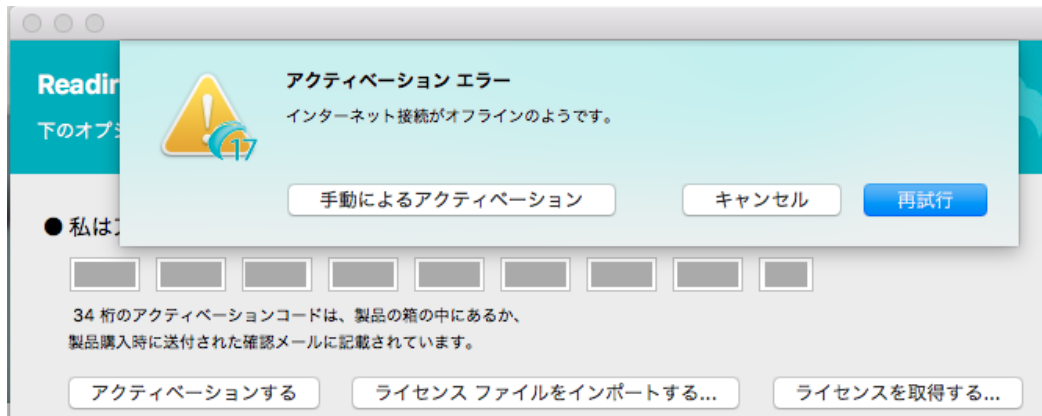
☐ I.R.I.S.から電子メール、ソフトウェアのアップデート、および製品のオファーを受信することに同意します。

試用開始

手動によるアクティベーション

インターネットに接続できない場合、またはアクティベーションプロセスでエラーが発生する場合、手動によるアクティベーションを行えるエラーメッセージが表示されます。

- これを行うには、エラーメッセージの「**手動によるアクティベーション**」をクリックします。



- [**テキストファイルとして保存**] をクリックして、I.R.I.S.が手動によるアクティベーションを続けるために必要なすべての情報を保存します。
デフォルトのファイル名とデフォルトの保管場所を維持することをお勧めします。



- インターネットに接続できる別のコンピュータで: ダイアログボックスに示されたウェブページを開きます:
<http://www.irislink.com/register/readiris16mac>
- 開いたウェブページで、「**チケットを送信する**」リンクをクリックします。

Activate Readiris

In order to complete your Readiris manual operation, please [submit a ticket](#) here with your product details.

Copy/paste your activation code and the identification number of your machine to the description field OR Save as text file and attach the txt file to the ticket.

The following screenshot might help you to find the requested data's:

- すべての必要な項目に入力し、ページ下の **[ファイルを追加]** をクリックします。
- 保存したテキストファイルを選択します。
デフォルトのファイル名は**Readiris Activation.text**です。デフォルトの保存場所はデスクトップです。

Attach Files **[+ Add File]** _____

- **[送信]** をクリックして、チケットを送信します。
24時間以内に、電子メールでライセンスキーが送られてきます。
- Readirisに戻り、**[アクティベーション]** ダイアログボックスの **[ライセンスファイルをインポートする]** をクリックします。



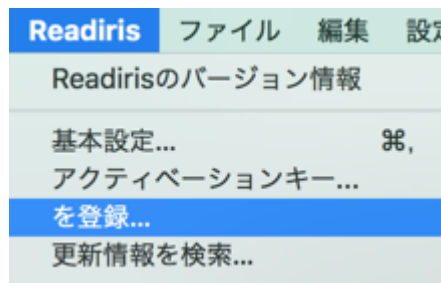
- インストールが終了したら、**[閉じる]** をクリックします。

ソフトウェアの登録

技術サポートをご利用いただくには登録が必要です。また、無料アップデート、無料試用ダウンロード、ビデオチュートリアル、新製品の割引購入などの特典もご利用いただけます。

Readirisをご登録いただくには、次の操作を行います。

- **[Readiris]** メニューの **[登録]** をクリックし、登録ページに進みます。



- お客様の情報を入力し、**[送信]** をクリックします。

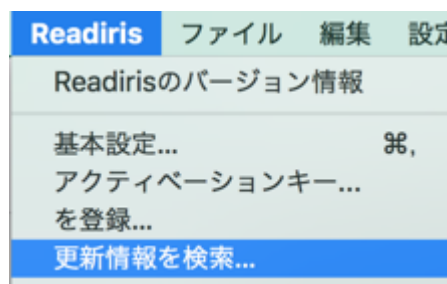
登録を完了するにはインターネットへの接続が必要です。

アップデートの確認

お使いのReadirisを登録すると、無料でソフトウェアをアップデートすることができます。

アップデートの有無を確認するには、次の操作を行います。

- **[Readiris]** メニューで **[更新情報を検索]** をクリックします。



注意: Readirisは、30日ごとに、自動的にアップデートの有無を確認します。

Readirisのアンインストール

コンピュータから**Readiris**を削除するには：

- [ファインダ]をクリックし、[アプリケーション]フォルダを開きます。
- [**Readiris**] を [ごみ箱]にドラッグします。

これでReadirisがコンピュータから削除されます。

注記：後日ソフトウェアを再インストールしたい場合に備えて、[**Readiris**] をごみ箱にドラッグしてもReadirisの [基本設定] は削除されません。

基本設定を削除するには：

- ファインダの [**Go**] メニューで**Alt**を押します。
- [ライブラリ] > [ライブラリ] > [アプリケーションサポート] の順にクリックします。
- [**Readiris**]フォルダを[ごみ箱]にドラッグします。

テクニカルサポート

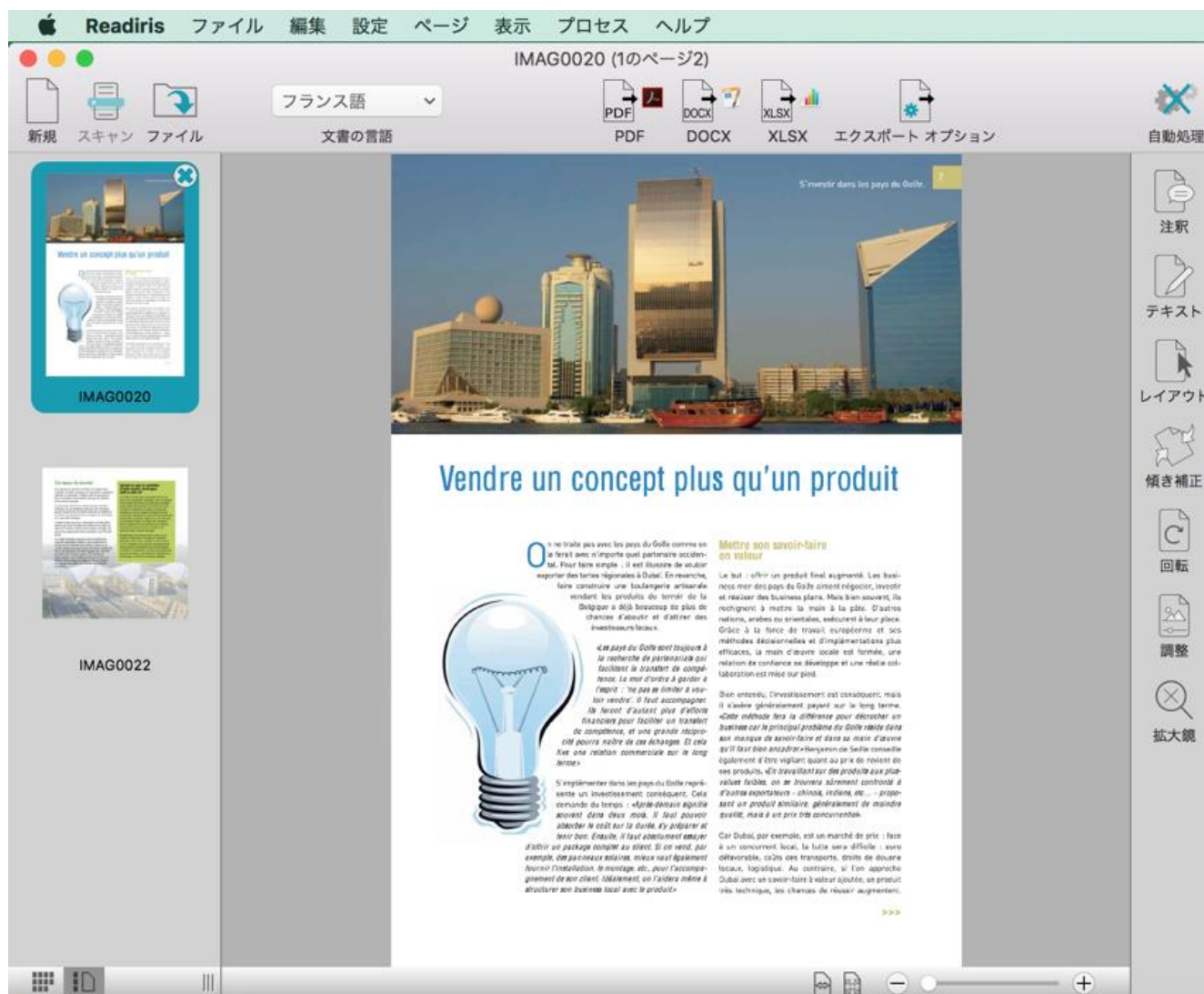
お使いのReadirisを登録すると、無料で技術サポートを受けることができます。弊社Webサイト www.irislink.com/supportの [技術サポート] セクションで、F.A.Q. (よく尋ねられる質問)、ビデオチュートリアルなど、一般的な問題解決のための情報を見ることができます。

それでも問題解決の方法が見つからない場合には、[技術サポート連絡先] をクリックして、[Web連絡フォーム] を記入してください。

セクション 2: はじめに

インターフェースの理解

Readirisのインターフェースは次のように構成されています (デフォルトモード)。



インターフェースは次のコンポーネントとパネルで構成されています。

1. Readiris メニューバー

Readirisのメニューバーには、詳細設定を含む、Readirisで使用するすべてのコマンドとオプションがグループ化されています。

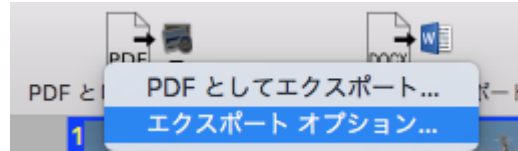
2. 上部ツールバー

上部ツールバーは、Readirisで最も重要なツールです。これには、文書のスキャンとエクスポートに必要なすべての基本コマンドが含まれています。

文書を**PDF**、**DOCX**、および**XLSX**としてエクスポートするためのデフォルトの**エクスポート**ボタンが3つあります。



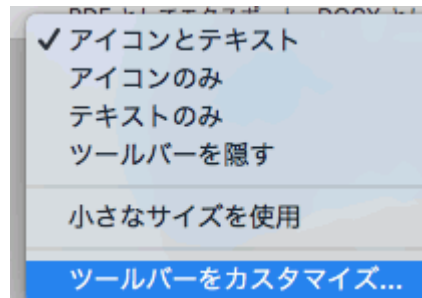
[**エクスポート**] ボタンのデフォルトのオプションを変更するには、ボタンをクリックして、[**オプション**] メニューが表示されるまで押したままにします。[**オプション**] メニューにカーソルを移動して開きます。



デフォルトのエクスポートボタンがニーズを満たしていないため、別の出力フォーマットを選択する場合は、[**エクスポート オプション**] をクリックします。次に、必要な出力フォーマットを [**お好み**] リストにドラッグし、そのオプションを設定します。詳細は、「[出力フォーマットの選択](#)」を参照してください。

上部ツールバーは、コマンドを追加または削除することによってカスタマイズすることもできます。それを行うには、次の操作を行います。

- **Ctrl**キーを押したまま上部ツールバーをクリックし、[**ツールバーをカスタマイズ**] をクリックします。



- ドラッグアンドドロップ操作で、コマンドをツールバーから、またはツールバーに移動します。

3. スキャンされた画像

Readirisでページをスキャンまたは開くと、画像は分析されて表示されます。異なる認識ゾーンは、デフォルトでは表示されません。

- 画像をクリックすると、マウスクリックの位置にあるゾーンが表示されます。
- クリックアンドドラッグ操作で矩形の選択を作成すると、その選択矩形内にあるすべてのゾーンが表示されます。
- [**すべてのゾーンを編集/選択**] (Cmd+A) が選択されると、すべてのゾーンが表示されます。

選択されたゾーンのコンテンツを、クリップボードまたは[Evernote](#)にコピーできます。

[レイアウトモード](#)のツールを使って、すべてのゾーンを表示して編集することができます。

4. [ページ] パネル

Readirisでスキャンまたは開かれるページのサムネイルは、[ページ] パネルに表示されます。ページは上から下に向かって処理されます。ページの順番を変更するには、1つの場所から別の場所にページをドラッグします。

ページサムネイルの概要を見るには、サムネイルビューに切り替えます。このビューには、ページサムネイルのみが表示され、解析された画像は表示されません。サムネイルビューでは、サムネイルが、左上から右下の順に表示されます。

サムネイルビューに切り替えるには、[ページ] パネルの下にある [サムネイルビュー] アイコンをクリックします。



5.[画像とレイアウトの編集] ツールバー

【画像とレイアウトの編集】 ツールバーでは、現在のページに**注釈**の追加、**テキストコレクター**の起動、ページの**レイアウト**の変更、斜めにスキャンされたページの**傾き補正**、**回転**、画質の**調整**などの変更を適用できます。各ボタンをポイントすると、ツールヒントが表示されます。

詳細は、「[スキャンした文書の最適化](#)」と「[認識された文書の編集](#)」も参照してください。

ユーザインターフェース言語の変更

Readirisは、Macシステム基本設定で現在起動しているユーザインターフェース言語で開かれます。

Readirisのユーザインターフェース言語を変更するには：

- [システム基本設定] アイコンをクリックします。



- [言語と地域] アイコンをクリックします。



- 選択した言語を、リストの一番上にドラッグします。

Readirisのユーザインターフェースは、以下の言語でご利用いただけます。英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ロシア語、日本語、繁体字中国語、簡体字中国語、韓国語、デンマーク語、フィンランド語、ノルウェー語、ポルトガル語、ブラジル語、ポルトガル語、スウェーデン語、トルコ語。

- Readiris を閉じる、コンピュータを再起動すると、新しい言語設定が適用されます。

Readirisでスキャナを設定する

Readirisは、**Twain 1.9**準拠スキャナ、**画像キャプチャ**準拠スキャナ、**IRIScan 3**以降のスキャナをすべてサポートします。

大部分の画像キャプチャ準拠スキャナはプラグアンドプレイです。ただし、**Mac**にドライバをインストールしなければ、Twainスキャナを使用することはできません。

Twainスキャナ

- お使いの**Mac**にスキャナを接続し、電源を入れます。
- お使いのスキャナの**Twain**ドライバをインストールします。

通常、ドライバは、お使いのスキャナに同梱されている**CD-ROM**か、スキャナメーカーの**Web**サイトにあります。**I.R.I.S.**ではドライバを提供しません。スキャナドライバの一部は、**Mac OS**最新バージョンで稼働しない場合がありますのでご注意ください。サポートされているプラットフォームに関しては、スキャナに同梱されていた文書をご参照ください。必要に応じて、スキャナのメーカーにお問合せください。

IRIScan Expressスキャナ

- お使いの**Mac**に**IRIScan Express**スキャナを接続し、電源を入れます。
- **Readiris**が**IRIScan**製品の一部として供給されている場合、**Readiris**のインストール中にドライバがインストールされます。

それ以外の場合には、当社**Web**サイト www.irislink.com/support にアクセスし、必要なドライバをダウンロードしてインストールしてください。

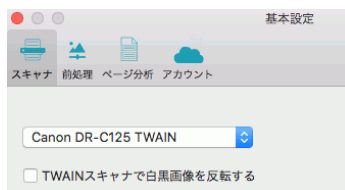
IRISCard Anywhere / IRIScan Anywhere / IRIScan Bookスキャナ

これらのスキャナをお使いの場合には、ドライバをインストールする必要はありません。文書スキャン用のアプリケーションから利用できるような**Twain**ドライバに基づくスキャナではありません。これらのスキャナは、コンピュータに接続せずに、単体で使用するよう設計されています。スキャンされた文書はスキャナの内部メモリ（またはオプションの**SD**カードや**USBフラッシュドライブ**）に保存されます。スキャナを接続したり、お使いの**Mac**に**SD**カードか**USBフラッシュドライブ**を挿入すると、そこから**Readiris**に直接読み込まれます。

スキャナドライバが正しくインストールされていることを確認する方法：

- **[Readiris]** メニューで **[基本設定]** をクリックします。
- **[スキャナ]** タブをクリックします。
- すると、お使いのスキャナがリストされているはずです*。

*これは、**IRISCard Anywhere**、**IRIScan Anywhere**、**IRIScan Book**スキャナには適用されません。



ドライバが正しくインストールされていない場合、お使いのスキャナはリストされません。

- スキャナの設定が終わったら、出荷時のスキャナ設定を使って、スキャンを開始することができます。

セクション 3: 文書の基本的な処理

Readirisによる文書の処理は、基本設定を使用するときわめて簡単にできます。このセクションでは、基本設定を実行する際の手順について説明します。設定手順に関する詳細は、セクション4～10をご覧ください。

ステップ1：画像をスキャン、開く、またはドラッグアンドドロップする

紙文書をスキャンするにはスキャナを正しく設定する必要があります。必要に応じて、「[スキャナの設定](#)」セクションを参照してください。

- **[スキャン]** をクリックすると、スキャナで紙文書がスキャンされます。

プレビューウィンドウが開き、スキャナの設定が表示されます。TWAINスキャナでは、この設定はスキャナごとに異なります。

- 基本設定として **[カラー]** と **[300 DPI]** を選択すると、最良の結果を得ることができます。
- ご希望の **[ページ分析オプション]** を選択します。

デフォルト設定では、**[ページ分析]** が選択されています。このオプションは、文書を認識ゾーンに分割します。認識ゾーンがない場合、Readirisは文書を処理することができません。この機能を無効化した場合、手動で文書に認識ゾーンを描く必要があります。

Readirisは、文書の**傾き補正** (文書をまっすぐにする) を実行したり、**用紙の方向の検出**で文書を**回転**したりすることができます。

スキャナによって文書の周囲に黒枠が生成されたり、ページの一部が文書からはみ出している場合、Readirisは、使用できるコンテンツが含まれていなくても文書の枠で認識ゾーンを作成する傾向があります。この場合、**[枠ゾーンを無視する]** オプションを使用するようお勧めします。


または

- **[ファイル]** をクリックして、既存の画像ファイルを開きます。
- 使用する **[ページ分析オプション]** を選択します。

ここでは同じ **[ページ分析オプション]** を使用できます。

またはPDFファイルと画像ファイルをドラッグして、Readirisにドロップします。これは、いくつかの方法で実行できます。

- ファイルをドラッグして、ドックのReadirisアイコンにドロップできます。
ファイルは、Readirisにすでに読み込まれている画像の後に追加されます。
- ファイルをドラッグして、すでに開いているReadirisインターフェースにドラッグできます。

 **ヒント:** ファイルを [ページ] パネルにドラッグする場合、挿入する場所を選択できます。



- **写真**アプリから画像ファイルをドラッグして、すでに開いているReadirisインターフェースにドラッグできます。

注意: 写真アプリの画像ファイルをドックのReadirisアイコンにドラッグアンドドロップすることはできません。

認識ゾーンは、[\[画像とレイアウト編集\]](#) ツールバーで**レイアウト**モードを選択している場合に表示されます。



ステップ2：ページまたはゾーンを変更する

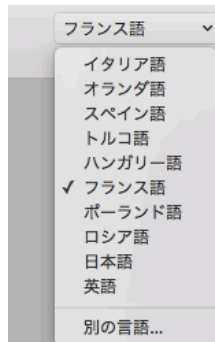
Readirisでスキャンして読み込んだ画像は、次のように、簡単に変更することができます。

- ページの順番を変更するには、[ページ] パネルでサムネイルを別の場所にドラッグします。
- ページを削除するには、そのページを選択して [削除] アイコンをクリックします。

OCRエラーを修正する必要がある場合は、テキストコレクターを使用します。詳細は、[\[認識した文書の編集\]](#) セクションを参照してください。

ステップ3：認識言語を選択する

Readirisで良い認識結果を得るには、文書の言語を正しく選択することが非常に重要です。



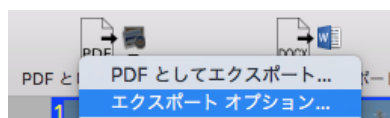
ステップ4：出力を設定する

デフォルトの出力フォーマットと送信先で文書を直接エクスポートするには、デフォルトの**エクスポート**ボタンの1つをクリックします。



[エクスポート] ボタンのデフォルト設定を変更するには、次の操作を行います。

- [オプション]** メニューが表示されるまで、**[エクスポート]** ボタンをクリックして押さえたままにします。



- フォーマットと送信先のオプションを変更できます。



3つのデフォルトのフォーマット以外の出力フォーマットを選択するには、次の操作を行います。

- **[エクスポート オプション]** をクリックします。
- 希望するフォーマットを選択して、**[お好み]** リストにドラッグします。
- フォーマットオプションを設定します。
各出力フォーマットやフォーマットオプションの違いについては、「[出力フォーマットの選択](#)」セクションを参照してください。
- 送信先を設定します。
文書をファイルとして保存するか、アプリケーションで直接開くか、設定済みのオンラインストレージシステムに送信することができます。

注意: オンラインストレージシステムにエクスポートする場合、そのシステムへの接続を正しく設定しておく必要があります。方法については、「[オンラインストレージシステムの設定](#)」セクションを参照してください。

- **[アプリケーションで開く]** を選択すると、選択した出力フォーマットが使用するデフォルトのアプリケーションが表示されます。
たとえば **[PDF]** を選択すると、出力ファイルは、**Preview**アプリケーションで開きます。**DOCX**と**RTF**文書は、インストールされているテキスト編集アプリケーションで開きます。**XLSX**文書は、インストールされている表計算エディタで開きます。
- アプリケーションを変更するには、それをクリックして **[アプリケーションを選択する]** をクリックします。



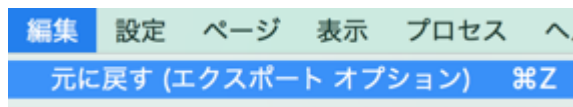
- 終了したら、**[OK]** をクリックします。

これらのステップが完了し、希望する **[エクスポート]** ボタンをクリックすると、テキスト認識が開始され、出力文書が作成されます。

操作の取り消し

ユーザー操作またはユーザー設定は、ほとんどの場合 **[元に戻す]** オプションを使って取り消すことができます。

「元に戻す」操作を実行できる回数に制限はありません。**[編集]** メニューに移動し、**[元に戻す]** をクリックします（最後の操作は括弧書きで示されます）。また、キーボードショートカット (**command + Z**) も使用できます。



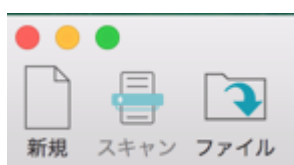
新規プロジェクトの作成

スキャンした文書の保存が完了したら、または最初からやり直す場合は、次の操作を行います。

- 上部のツールバーで **[新規]** をクリックします。

このコマンドを実行すると、Readirisから文書が削除されるため、新しいプロジェクトを開始することができます。

。



自動処理

Readirisの処理を速めたり、スキャンされた大量の文書进行处理する必要がある場合には、「**自動処理**」機能が使用できます。この機能を使用すると、Readirisでスキャンし開いた文書を自動的に処理し、指定した出力ファイル形式に変換し、指定したフォルダか設定されたオンラインの記憶システムにエクスポートすることができます。

自動処理を開始する方法：

- 上のツールバーで [**自動処理**] をクリックします。
- [**インポートされた画像をすべて自動的に処理する**] を選択します。
- 希望の**出力フォーマット**を選択します。
- 処理後の文書のエクスポート先の [**出力フォルダまたはアカウント**] を選択します。



- 処理後に開く**アプリケーション**を選択します。
- 次に、Readirisで文書をスキャンするか開きます。もしくは、Readirisに画像ファイルをドラッグします。

重要な注記： 給紙機付きスキャナなどを使用して複数の文書を次々にスキャンする場合、1つの出力ファイルに全部の文書がまとめて保存されます。これは、一度に複数の画像ファイルを開く際にも適用されます。フラットベッドスキャナで文書をスキャンする場合、各ページは別々の出力ファイルに保存されます。



ヒント： Readiris **Corporate**では、大量の文書进行处理する際に、「自動処理」以外にも、「**バッチプロセス中**」と「**監視フォルダ**」の各機能が使用できます。

設定の保存と読み込み

Readirisでは、アプリケーションを閉じる際に、処理設定が自動的に保存されます。次回Readirisを使用する際に、同じ設定が適用されます。

特定の設定プロファイルを保存したい場合：

- まず、必要な設定を選択します。
- **[設定]** メニューから **[設定を保存]** をクリックします。
- 設定に名前を付け、ロケーションを指示し、**[保存]** をクリックします。

以下の設定が保存されます。一次および二次言語、速度よりも認識の精度を優先する、出力フォーマットおよびPDFパスワード、ターゲットアプリケーション、オンラインストレージシステムの設定、ページサイズ、ページ分割、インデックス作成設定の各出力フォーマットオプション、ページ分析、汚れの補正、傾き補正オプション、学習オプション。

設定の読み込み

保存された設定ファイルを読み込むには：

- **[設定]** メニューから **[設定を開く]** をクリックします。
- 保存した設定ファイルを検索します。

出荷時の設定に戻す

- **[設定]** メニューから **[出荷時の設定に戻す]** をクリックします。